



## えと文

笹瀬悦子

### 出町周辺

此の周辺も閑静な所とされていたが近頃ドーナツ型になり鞍馬、八瀬、大原方面からの客も頻繁でその数は凄い。

此所を起点に行動が開始され一日のスタートがはじまる。その意味では大切な場所になっている。

以前は散策にノンビリと風景を眺めながら回想の一時を持つことができた最良の憩いの場所であったが……。

最近、この界限も騒音に悩まされる所となり、うっかり、いい気持で歩いていようものなら罵声がとんでくる。又事故に会う。

大麥荒れていた鴨川も公園が出来、充分その役目を果してくれているが、騒音、排気ガスは増える一方で後を絶たない。

然し、東山を眺めていると、ゆったりと穏やかで親しみのある京都独特の山並みが続いております。何時迄も此の自然の良さが壊されないことを願っている。

(昭和二〇年九月 女子専門学校英文科卒)